

---

## 私のアイドル～今月のお代官様2012

### 4月～私のアイドル

ギターを抱えた姿が～とても素敵だった～♪

あなたの～(写真は～)あなたの～(声は～)私を狂わせた～♪

当初は、ふたしまバドミントンクラブ主催の試合やイベントなどの情報発信を目的として、ホームページを開設しましたが、記事を書いている本人が勝つことより楽しむことを優先しているからか、バドミントンよりも、旅行やラグビーの話題中心に、月イチ更新を続けています。



スタートは2006年。1970年代に好きだったチューリップの音楽を聴きながら原稿を書き続けている関係上、テーマとして財津和夫さんの曲名をお借りしています。

そして、今年はそのチューリップが活動を再開するという記念すべき年となりました。「青春の影」「心の旅」「虹とスニーカーの頃」「魔法の黄色い靴」なんて名曲をナマで聴けると思うと、嬉しくて嬉しくて早速チケットを購入・・・コンサートなんざいつから行ってないんやろか？



さてさて、2012年も、私のアイドル“チューリップ”の曲に合わせて、好きな話題を書き続けようと思っていますので、お付き合いよろしく願いいたします。

平成24年4月17日記

### 5月～微笑がえし

春一番が～掃除したてのサッシの窓に  
ほこりの渦を踊らせています♪  
机本箱～運び出された荷物の跡は  
畳の色がそこだけ若いわ♪

5月はお引っ越し。今の会社に入社して4年半。梅田から中津に引っ越しました。  
空中庭園のある梅田スカイビルに近くて静かな事務所で心機一転。ランチや昼休みの散歩コースが変わって、通勤で歩く時間が長くなったから健康に良いかも～なんて思っています。



二島クラブも新年度を迎えて、行事予定が出てきました。社会人の日程が確定し、新しいリーグのスタートです。最下部脱出を目標に掲げて見事優勝に輝いたCチームは、人員不足により撤退します。



合宿は、例年お世話になっていた「民宿ひさや」さんの閉鎖により、同じ神鍋高原の「民宿山根屋」さんで7月15～16日の海の日連休で開催する事が確定しました。

新二島杯については、9月17日で申請中です。

いつもの練習会については、二島小学校を使用している土曜日は無事継続できていますが、門真市民プラザで開催する青年協会は、インターネット予約・抽選の関係上、確実に金曜日を押さえる事ができなくなって、キャンセル待ちなどで何とか練習会場確保の努力をしていますが、なかなか大変な状況です。



そんな新年度ですが、いつもの練習会場に顔を見せて下さい。

ご来場のお祝い返しは、微笑みにして届けます～♪



平成24年5月13日記

## 6月～マイブーム

お代官様のマイブームは映画観賞。最近だけでも「シャーロック・ホームズ」「メン・イン・ブラック3」「バトルシップ」に「テルマエ・ロマエ」と夫婦50割引をフルに活用して守口の大日イオンに通って

ます。

映画観賞イコール不良とか、流行の最先端だった時代から比べると、最新作がすぐにテレビで放映され、ビデオ、DVDですぐにレンタルできる現在では、なかなか映画館に足を運ぼうって気になりませんよね。

事実、お代官様が「ヤング」とか「新人類」と呼ばれた時代は、「エクソシスト」「オーメン」を代表するオカルト映画、「ジョーズ」「タワーリング・インフェルノ」みたいなパニック映画が流行し、南街会館や北野劇場に出かけたものでした。それから先は、話題作の追っかけと、長距離出張の時間調整でしか映画館に入りませんでした。



高知県の安芸では、映画館の営業最終日に、石炭ストーブで暖を取りながら「おニャン子ザ・ムービー危機イッパツ！」なんて作品を見て、エンドロールの後に蛍の光が流れて変に感動したのを覚えています。スピルバーグのSF作品は夢中になって時間を忘れるし、「ロッキー」や「ランボー」みたいに強いアメリカを象徴するスーパー・ヒーローが悪人を退治する勧善懲悪モノも血沸き肉踊りますが、何といても、日常生活を逸脱したミュージカル映画が最高ですね。

誰もが認める名作「ウエストサイド物語」・・・マンハッタンの風景、アイビーファッション、楽曲も素晴らしく、少なく見積もっても十回以上鑑賞しましたが、ストーリーはたった2日間の出来事で、パーティーで一目惚れしあった2人が翌日には結婚式を考えたのも束の間、義理の兄となるはずの人をあやめた後に、撃たれて命を落とす「しっちゃかめっちゃか」なもの。不良少年が突如踊りながら歩いたり、会話していたと思ったら歌い始めたり、夜中の非常階段で合唱する近所迷惑なカップルが居たりと、突っ込み所満載のドタバタですが、現実逃避の観点と娯楽という意味から、最高傑作だと思っています。鑑賞の方法はどうあれ、充実した時間を過ごせますから「ウエストサイド物語」を観たことがない人は、一度お試しあれ。



さてさて、夫婦50割引を利用して次回はどんな映画を鑑賞しましょう？

## 7月～本番

海の日のお泊りを終えて一息、祇園祭がコンチキチン、天神祭の祭ばやしが聞こえると夏本番ですね。

社会人大会もいよいよ本番。

向かうところ敵なしのAチームは、7月22日に岸和田(2段目・4段目)と、8月19日も続いて岸和田(1段目・3段目)

年齢層の高いBチームは、8月12日になみはや(1段目・4段目)と、9月9日は高槻(3段目・5段目)



また9月17日開催(門真市民プラザ)の二島杯の申込みもいよいよスタートしました。今回のテーマは、「グローバル&ローカル」案内は、お代官様の出役する体育館にて手渡ししています。

いつもの練習もいつもの体育館で開催していますから、熱中症対策のドリンクを持ってお誘い合わせの上、ご来場下さい。

平成24年7月18日記

## 8月～ロンドン

8月と言えば、オリンピック。

牧歌的なスコットランドの風景が、産業を象徴する煙突の立ち並ぶ風景から、スマートフォンが席卷する現代の風景に移り変わる。007が女王陛下をエスコート。ミスター・ビーンが演奏し、ベッカムが聖火をボートで運ぶ。世界各国が、入場行進で持ち寄った銅の花弁に点火して、大きく立ち上がれば聖火台に変身。ポール・マッカートニーの登場で、ビートルズの名曲「ヘイジュード」の大合唱。そんな開会式からスタートしたオリンピックは話題豊富。

柔道では、審判団の判定が覆るなんて考えられないことが起こるし、男子で金メダルが一つも取れなくて後で責任問題なんてお家騒動が起こるんでしょうね。

また、競泳陣は凄いですね。ほとんど個人種目でありながらもチームとしてメダルを量産した姿に感動しましたね。

バドミントンも史上初のメダル。メダルを持ち帰る事が至上命令の国は、わざと負けようとして無気力試合でサーブ・レシーブのミスを連発。またまた競技の人気を下げるんじゃないかと心配しました

が、フジカキの先輩後輩コンビの楽しむバドミントンで獲得した銀メダルで何とか人気を保ったのでは。



二島小学校出身のバド好き少女が、オリンピックに出る夢を達成する為に、クラブが無い地元の中学校を蹴って、私立の中学校に進学しました。共に練習に励むお代官様として、オリンピック出場・優勝の暁には、インタビューで、ここまで強くなれた理由を聞かれたら「両親とお代官様のお陰です！」・・・って答えるよう教え続けましたが、そんなシーンをテレビで見れるのは、リオネジャネイロ以降となりそうですね。



さて、グローバルなフェスティバルでもあるロンドンオリンピックを終えれば、皆さん、そして二島小学校出身少女のお待ちかねのローカルの華、第3回新ふたしま杯の開催です。テーマはズバリ、「グローバル&ローカル」

平成24年9月17日・門真市民プラザ・スタジアムで行います。

入場行進は、自治会・校区順、聖火は蓮の花をイメージする蓮花、ミスター・ビーンのそっくりさんによる開会宣言に、「おおカドマ〜♪おお大門真〜♪命幸あれ、とわに、とわに、とわに〜♪」と門真市歌斉唱なんてのは、いかがでしょうか？



さてさて、どんな大会になるのやら？それは、参加表明いただく皆さん次第ですから、多数の申込みをお待ちしております。

なお、案内は手渡しで、興味のある人はトップページの連絡先までメール下さいね。

平成24年8月6日記

### 9月～とくしまINAKA博覧会

大鳴門橋を渡って、11号線を南下、眉山が見えると故郷にもんてきたと思えます。そんな心の故郷、徳島。今年も、INAKA博覧会開催です。9月23日のオープニングイベントでは、四国観光達人の一人として、ボランティアで参加。観光案内するはずが、阿波踊りにゆるキャラ、阿波人形浄瑠璃、地域PRコーナー、物産展などなど、本気で楽しんでしまいました。それが、徳島の魅力・実力です。皆さんも、2012年とくしまINAKA博覧会で弾けましょう！！



平成24年9月23日記

### 10月～夏色のおもいで

君をさらって行く風になりたいな～♪ 君をさらって行く風になりたいな～♪  
君の眼を見てると～海を思い出すんだ♪ 淡い青が溶けて～なぜか悲しくなるんだ♪

先月末、しばらくぶりに「コンサート」へ行ってきました。テレビに映るアイドル歌手がみんな同じに見えるし、少女時代とKARAの違いもわからないし、AKBをアキモトぼろ儲けの略だと信じてたおっさんが、なんしょんな～！などという声も聞こえてきますが、四ツ橋・厚生年金会館の生まれかわりのオリックス劇場へ。しかも、ラジオでヤンタン流して受験勉強、レコード買って針を落とせばリッチな気分、カセットテープに録音して爪を折って繰り返し聞いた頃に好きだったチューリップ。

今では、財津さんは白髪、安部さんはインド人風、姫野さんは特徴だったアゴがわからなくなる程丸くなって、コンサートも休憩を挟んでの2部構成です。観客も50～60歳中心で、長年連れ添った夫婦に年齢層の高い女子会で、落ち着いたトーンで懐かしのナンバーをゆったりと聞くことができました。



1部は、夏色のおもいで、明日の風、悲しきレインの姫野メドレー、おいらの旅、置いてきた日々、セプテンバーとコンサートの常連曲を並べ、宮城メインのエジプトの風、上田メインの思い出のフリスビー。続いて生ギターコーナーから、安部の十八番から思えば遠くへ来たもんだ、故郷への想いが凝縮した博多っ子純情、愛の詰まった名曲の僕のお嫁さんで会場を温めます。ステージが元に戻って、Mr.プレスマン、ここはどこを熱唱して終了。

休憩を挟んで、2部はThe Halo、ブルースカイ、心を開いてでスタート。次は財津・姫野のツインボーカルが最もチューリップらしい風のメロディー、姫野ボーカルでなくした言葉、ぼくがつくった愛のうた。そして、大切に歌い続けている財津和夫の代名詞の青春の影でコンサートのクライマックスを観客に知らせます。再ブームになった虹とスニーカーの頃、オリジナルメンバー最後の曲Someday Somewhereで会場をゆったりした気分させて、Shooting Starから心の旅で場内総立ちにして終了。



アンコールは、おなじみ、銀の指輪、私のアイドル、夢中さ君に。そして2回目のアンコールの魔法の黄色い靴で大団円。

気分は30年前で「おおそうだよ！誰にもあげない魔法の靴さ～♪」なんて口ずさみながら帰りました。そんな、幸福な気分にしてくれるチューリップは最高です。

以上、今月のお代官様は、マニアックに記したブログ風にまとめてみました。こうして綴っているホームページも近日中にブログ風に変更して行くつもりですが、練習の開催案内とか大会や合宿などの行事の案内だけは、しっかりお伝えしますので、以降もよろしくお付き合い下さいね。



平成24年10月13日記

### 11月～カワイイ

カワイイと言えば、まゆゆにゆきりん、きゃりーぱみゅぱみゅ・・・なんて、日本語として認めて良いのか悪いのか、さっぱりわからん暗号が飛び交いますが、お代官様として一番カワイイと思うのは、二島小学校の体育館で、一緒に羽根を打ってきた少女たちかな？卵から生まれてすぐみたいに、髪は寝癖がついたままで、オメメはパッチリ開かない姿だったのに、今では越後屋さんとも対等(?)に打ち合ってくれるし、まだまだ成長、継続中です。

さて、そんなお代官様リコメンドのカワイイものを写真と共に紹介します。

### 1、高知県で発見した「あ・うん」のクマ

紅葉で有名な別府峡の入口に架かる新錦溪橋の親柱で、左岸と右岸に神社の狛犬みたいに、口を開いているのと閉じているのが配置されています。けど、現物には、出くわしたくないですね。



### 2、愛知県で発見した「カブトムシ」

豊川稲荷のある豊川市の赤塚山公園の昆虫の森。オス・メスのカブトムシと一緒に遊べますよ。



### 3、アンパンチ！

高知県香美市のアンパンマンミュージアム。案内板から車止めまでアンパンマンです。



平成24年11月11日記

### 12月～今年の10大プレーズ

師走12月。今年の漢字は「金」とか、オリンピック、領土問題、解散、第三極などと一年を振り返りますが、四国観光達人として、この一年間に訪問した素敵な観光地を10箇所紹介したいと思います。題して、今年の10大プレーズ！！

1、アスティ徳島(徳島):徳島観光の拠点。観光情報の宝庫。INAKA博覧会より。



2、正暦寺(奈良):毎年秋になると訪問します。紅葉が絵になるお気に入りの場所。



3、ノースハーバー(NZ):試合が終わればグラウンド開放。ラグビー好きとして最高。



4、神鍋高原(豊岡):毎年クラブの合宿でお世話になっています。



5、湯村温泉(新温泉): 荒湯に薬師湯。熱いお風呂に石鹼持参で入浴しましょ。



6、翠波高原(四国中央): 高原が菜の花の絨毯に。コガネムシもキラキラ。



7、宇和海(西予): キラキラ輝く海とポンジューズ収穫の斜面。



8、龍河洞(香美):高度差のある鍾乳洞。洞内に可能性が広がる。



9、滑床溪谷(宇和島):天然のウォータースライダー。マイナスイオンの宝庫。



10、オークランド(NZ):青い空、白い帆・・最高のホリデイですね。



その他、東京、名古屋なども旅しましたが、やっぱり四国の街を選んでしまいますね。来年も、四国観光達人として、いや、旅好きオヤジとして各地の素晴らしさを探求したいと思っていますので、お付き合いよろしくお願いいたします。

平成24年12月15日記

### 1月～謹賀新年

新年おめでとうございます！2013年元旦、お代官様からのお年玉は、大会案内です。

前回大会のテーマが「Global and Local」・地球上でも認められる地元門真の大会を志して120名を募集したところ、参加者65名で見事に撃沈。少数精鋭主義で楽しく一日を過ごせましたが、テーマに問題ありと反省した結果、今回のテーマは「ローカル！」

初心に戻って、地元門真で認められる大会を目指すところから始めたいと考え、個人賞も「最優秀門真人」、ルールの中にも「門真覇頂」、ともかく門真を盛り込もうと考えています。そんなローカルな大会ですが、周辺地区や遠距離の皆さんも話のタネにご参加下さい。開催日は、3月10日(日)門真市民プラザ。

案内は、お代官様の出役する体育館で、手渡ししています。

また、練習会も土曜の朝夕の二島小学校、金曜の夜の門真市民プラザと定期的に行っていますので、お誘い合わせの上、ご来場下さい。



本年もよろしくお願いいたします。

平成25年1月1日記

## 2月～GO! GO! Steelers!

昨年末、ホームスタ神戸で神戸製鋼を応援。チームカラーの赤い服を着て、一番目立った人に賞品をプレゼントする「レッドクローズキャンペーン」で並み居る強豪を押さえて見事優勝。連休は、副賞としていただいたペア航空券を使って東京一泊二日。



羽田空港から、京急に乗って押上到着。話題の東京スカイツリーから東京を一望、東京ソラマチでランチしてショッピングなんて気楽に考えていたら、あまりの人の多さと熱気でグロッキー。入場するにはまず当日券購入整理券を貰うのに並んで、それを貰って、指定時間の1時間前に入場口で並んで、チケット購入して、またまた並んでやっと展望台に行けるそうで、10時半に到着したのに、その時間に配布している整理券は18時半指定のもの・・・って、日が暮れてまうがな！レストラン街も開店前の10時半で行列、お土産買うのも人波をかき分けて、支払いも行列。結局、パンフレットを配布してくれた大阪出身の女の子のオススメで、8階のドームガーデンで証拠写真を撮影して、人ごみから逃亡しました。結局ここでは、土産一つ買わずに歩き回っただけでした。



食事は、移動途中の錦糸町で済ませて、両国の江戸東京博物館を訪問。さすが「るるぶドットコム」紹介の人気観光スポットナンバー1だけあって、広いし興味を持って見学すれば、東京博士になれるだろうし、これだけの展示を集める力は、さすが国際都市東京と感心しました。ここは一見の価値ある素晴らしい施設です。



あとは、汐留のイタリア街で夕食。エビのアヒーリョという、オリーブオイルとニンニクでエビを揚げた(いや煮込んだ?)ものが美味で、つついワインを飲みすぎました。イタリアンバルって感じで、隠れ家を発見した気分で、もう一度訪問したい素敵なお店です。

食後は、浜松町の世界貿易センターの展望台へ。ライトアップした東京タワーや上れなかった東京スカイツリーなどの夜景を見学して初日を終了しました。



楽日は、六本木ヒルズで東京を一望、恵比寿に移動して、恵比寿ビール記念館で、神戸製鋼コベルコスチーラーズの益々の発展と日本選手権での勝利を祈念して乾杯してきました。

「GO! GO! Steelers! 」

ありがとうございました。





平成25年2月12日記

### 3月～ラッキーカラー

「赤いリンゴに くちびる寄せて  
だまって見ている青い空 リンゴは何にも言わないけれど  
リンゴの気持ちは よくわかる リンゴ可愛いや 可愛いやリンゴ」

「はい、リンゴの「リ」の字を「ま」に変えて！」・・・ってコンパのノリやろ！！



メンズクラブなんて本を買って、トラッドファッションに興味があった20代からずっと欲しかったものが、真っ赤なブレザー。

当時、ピンクのカッターシャツ着るだけで非国民扱い、新人類は常識知らずと烙印を押され、お説教。赤のジャケットなんざ羽織った日には、居残り掃除か正座、体罰覚悟で中央突破なんて根性も無いし、普通のスーツさえも持ってないし、当時の給与水準から考えると非常に高価なもので高嶺の花として全く手が届かないものでした。トラッドを自称する私、JプレスやVANが欲しいけど、ダイエーかスリーエムで衣類を買うのが関の山でした。

時代と共に、ユニクロ、三井アウトレットが台頭し、ファッションもお財布に優しくなって、良いものを長く着るより、新しいものをどんどん買い替える世の中になりました。何でも手に入る平成の世「今、一番欲しいもの・・・」を考えると昔の記憶が蘇って来ました。



ラグビーファンとして、国際的に一番好きなチームは、真っ赤なユニフォームのウェールズ。神戸製鋼のレッドクローズキャンペーンで、赤い鼻を付けて東京行きの往復航空券もゲットしました。

家族で飲みに行くのは、お店のイメージカラーが赤色の加香。天才料理人のまっちゃんがさばいた近大マグロの赤身に舌鼓。

ランチタイムもブタさん、トリさんを七色のメニューに仕上げる梅田スカイビル裏側にあるbilico(ビリコ)なるカフェに遭遇。こちらも赤を基調としたお店で、ほっこりできる隠れ家として重宝しています。

そんなこんなで、ラッキーカラーは赤ゆえに、もっともっと幸福になることを祈念して、一番欲しかったVANの真っ赤なブレザーを購入しました。これを着て歩いている姿の私を見つけたら幸福のお裾分けが受けられるかも。



今年度は、ラッキーカラーの赤で締めくくります。

「はい、リンゴ～可愛いや、可愛いやリンゴ～次年度も幸あれ！！」

平成25年3月15日記

[早くおいで～今月のお代官様  
2013](#)

Back  
戻る